



6月つきぐみだより



2026年6月

お 願 い

★朝夕の気温差がありますので

＊半袖肌着＊Tシャツ＊薄手の長袖をいれてください。

★トイレ側の引き出しにフェイスタオルを1日1枚入れて下さい。

(シャワーをした時に使用します。)

※持ち物すべてに、大きくわかりやすい場所に記名をお願いします。

【蚊についてのお知らせ】

名島保育園は自然に囲まれている環境のため、これからの季節は蚊がとても多くなります。

子どもたちが少しでも快適に過ごせるよう、園ではアロマオイルを使用した手作り虫よけを使用し、除虫菊の蚊取り線香を焚きながら対策を行っています。

蚊に刺された時は、天然の乳酸菌で出来た『智通』を塗っています。

また、裾が広がったり、ひざ上の短いズボンは、蚊に刺されやすいです。

ひざ下まである脱ぎ着しやすいズボンをおすすめしています。

さらに、甘い飲み物や甘いお菓子を多く摂った後は、蚊に刺されやすくなると言われています。

こまめな水分補給をしながら、体調管理にも気をつけていきたいと思えます。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



『日常生活のれんしゅう』

名島保育園 山口

最近のつきぐみは、歩き始めて手を使って活動する子ども達がたくさんいます。

『衣類の着脱、食事の用意、食卓の準備、床拭き、食器の片付け、埃払い、といった自分自身や周囲の世話に関するすべての活動は、モンテッソーリ博士が「日常生活」と呼んだ活動で、まさに大人が最も面倒に思う仕事である。しかし、1歳から4歳の子どもは、これらの仕事が大好きで、一緒にやりましょうと声をかけられると、とても嬉しいのである。』

Dr シルバーナ・モンタナーロ

☆先日の出来事です。「給食が届く時間になると、〇ちゃんはいつも興味津々。

お部屋に給食を運んできてくれる人の姿を、じーっとよく観察しています。

『給食食べますか?』と声をかけられると、自分から食卓へ向かう〇ちゃん。最近では、自分の引き出しからタオルを取り出し、調乳室にいる保育士へ“どうぞ”と渡しに行けるようになりました。

タオルをお湯で湿らせてもらっている間には、自分で好きなランチョンマットを選び、机に敷いて待つ姿も見られます。

給食の時間を楽しみにしながら、一つ一つの準備を自分でやってみようとする姿にいつも感動させられます。



『自分のまわりで起きている生活に子ども自身が参加できるようにさせてあげることが、大人が子どもに偉大な尊重を示す行為であり、子どもに自信をもたらします。「自分は大切な存在であり、周りの人間にとっても価値ある存在なのだ」と感じることができます。つまり、自分は必要とされている、と実感するのです。』